



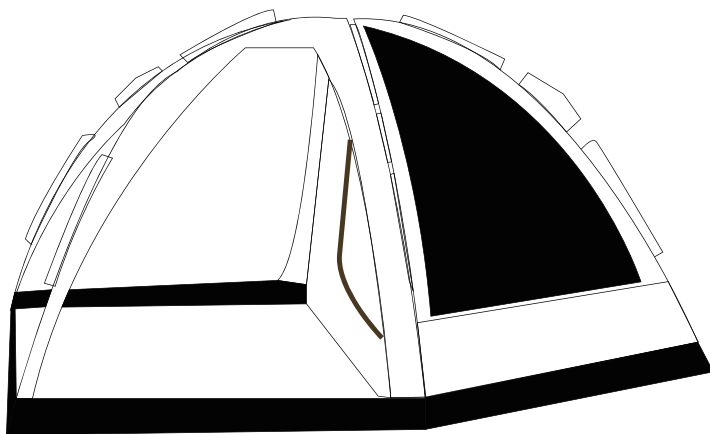
# DOPPELGÄNGER OUT DOOR®

## 2ルームワンタッチテント 取扱説明書

型番：T6-35

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



本製品をご使用の際は、必ず本書をお読みいただきご理解の上ご使用いただけますようお願いいたします。また、お読みいただいた後もこの説明書は大切に保管してください。






商品到着後一週間以内に梱包内容をご確認、設営の上、不具合などが無いかをご確認くださいませよう、お願いいたします。該当期間を過ぎた場合は、製品保証の対象外となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

# ご使用上の注意（ご使用の前に必ずお読みください。）








## 【警告表示の説明】



 <b>警告</b>	この表示のあるものは、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示のあるものは、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

## **警告**

 <b>禁止</b>	火気に近づけないでください。また、テント内でタバコ、ストーブなど火気を使用しないでください。本製品を蒸気や、高温になるものに近づけないでください。
 <b>禁止</b>	本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。
 <b>禁止</b>	台風、大雨、強風など危険な状況下でのご使用はお止めください。 河原、海岸の水際、崖下など危険性がある場所で使用しないでください。

## **注意**

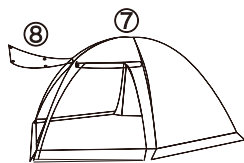
 <b>強制指示</b>	お子様だけの使用は非常に危険です。常に保護者の監督の下で組み立ての上、ご使用ください。
 <b>禁止</b>	自転車や自動二輪車に本製品を結んだり、同一のタープなどで覆わないでください。風により自転車や自動二輪車などが転倒する可能性があります。
 <b>禁止</b>	各ポール・ジョイント・布地に圧力がかかるような状況下でのご使用はお止めください。
 <b>禁止</b>	組み立て時や折畳み時には、本製品に対して無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
 <b>強制指示</b>	保管にあたっては、本製品を乾燥させ、汚れや水分をよく落としてください。特にグランドシートの湿気にはご注意ください。
 <b>強制指示</b>	必要に応じて、ペグにて本製品を固定してください。
 <b>禁止</b>	釘やくい、砂利、貝殻、ガラス片、金属片、木片等、とがったものとの接触は避けてください。

 <small>禁止</small>	<p>本製品を次のような場所で保管しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 直射日光に当たる場所</li> <li>・ 高温になる場所</li> <li>・ 急激な温度変化のある場所（結露しそうな場所）</li> <li>・ 湿度が高い場所。海辺など塩気の多い場所</li> <li>・ ホコリが多い場所</li> </ul>
 <small>強制指示</small>	<p>本製品を廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。</p>

## ※その他

雨量によっては、縫い目やジッパーの合わせ目から浸水する場合がございます。雨天時の使用では、場合によってタープ、アンダーシートの併用をおすすめします。アンダーシートとはテントの下に敷くシートです。防水のみならず、汚れや、石などによる破れを防ぎます。アンダーシートがない場合、ビニールシートや、ブルーシート（防水性は劣ります）でも代用できます。

## 各部の名称及び、付属品



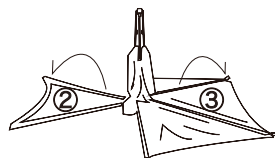
その他付属品



1	テント本体
2	テント本体、リビングルームサイド
3	テント本体、ベッドルームサイド
4	フロアベルト
5	ジョイント（フレームの中心）
6	テント本体入口
7	フライシート
8	フライシート入口フラップ
9	ストームロープ（張綱） 6本
10	ペグ 18本
11	ランタンフック 2個（テント天井に付属）
12	キャリングバッグ 1個
13	取扱説明書（本書） 1冊

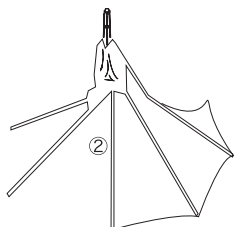
## 設営方法

1. テント本体をキャリングバッグから取り出し、安定した地面へ置きます。  
左図では②の部分がリビングルームサイドとなり、グランドシートがなく、フロアベルトのみです。ジョイントを持ち上げるように起こします。ジョイント部は立てたまま、折り畳み傘の骨組みを伸ばす要領で、②③部分のポールを伸ばし、生地を広げます。このとき②の左側のフロアベルトがポールに絡んでないことを確認してください。

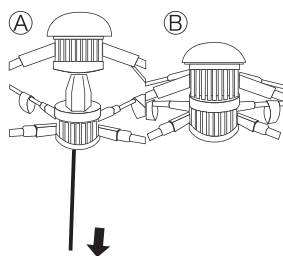


※コンクリートなどの硬い地面の上へテントを置くと、地面との摩擦によりテント生地が破損することがありますのでご注意ください。（アンダーシートの併用をおすすめします。）

2. 上図②の位置（リビングルームサイド）のなるべく、本体テント中心寄りに立ち、テント骨組中心のジョイントをつかみ、できるだけ高く持ち上げます。



3. テント内部より片手でジョイントを支え、もう一方の手でジョイント下部から出ているロープ（黒色）を下方へ引き出します。ロープを引くと同時に、テントポール・骨組がせり上がります。左図(A)→(B)の順に、ジョイント上下が隙間なく結合するまでロープを引き下げます。このとき、布地がポールやジョイントに絡まったり、挟まったりしていないことを確認してください。布地が絡まったり挟まったりした状態で無理に組み立てると、布地やポールの破損の原因となります。





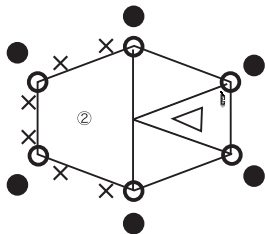
4. ジョイント下部のメッシュ（蚊帳）の口を巾着状に閉じます。

※黄色のロープ

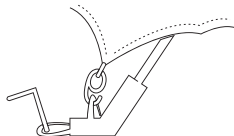


5. フロアベルト C の位置にあるバックルを留めます。

テントを上から見た図



6. テント本体の全ての角（左図 ● 部分）をペグで固定した後、フライシートを本体にかぶせます。フライシート入口とテント本体の入り口の向きを合わせてください。（※フライシートのブランドロゴは入口（リビングルームサイド）の反対側、ベンチレーターの下に白色でプリントされています。）フライシートの角（内側）についているフックをテント本体のポールの先についているプラスチックリングに掛けます。● 部分にペグを打ちこみストームロープを張ります。風、雨などの時は、さらに × にペグを打ち、フライシート入口フラップを固定します。

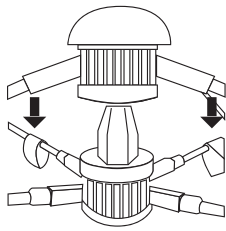


※左図のように別売りのポールを設置することにより、フライシート入口フラップを日よけとしてまえに出すことができます。また、車のルーフレールなどと結ぶことも可能です。

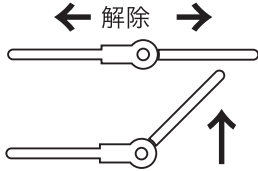
## 撤収方法

1. 撤収前に本製品を太陽に当てよく乾燥させてください。キャンプサイトでの乾燥ができない場合は、帰宅後すみやかに乾燥させてください。
2. ベルクロテープ（マジックテープ）は全て止めてください。ジッパーは各々 20cm 以上開けてください。テント内の空気の出口になります。
3. 全てのペグ、ストームロープを外します。フライシートを外し、フライシート入口のジッパーを重ねます。両側から中心のジッパーに向かって折りたたみ、キャリングバッグより少し狭い幅にします。



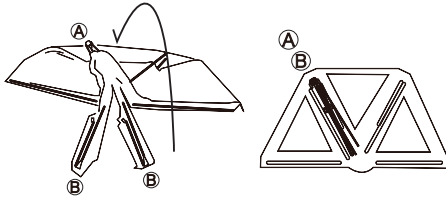


4. テント本体をたたみます。リビングルームサイドのなるべくテント中心寄りに立ち、テント屋根（外側）より、ジョイント部の明灰色フレーム（赤色の「PUSH DOWN」と書かれたタグがついています。）を両手で握り下に押し下げ、ジョイントを上下に分割します。

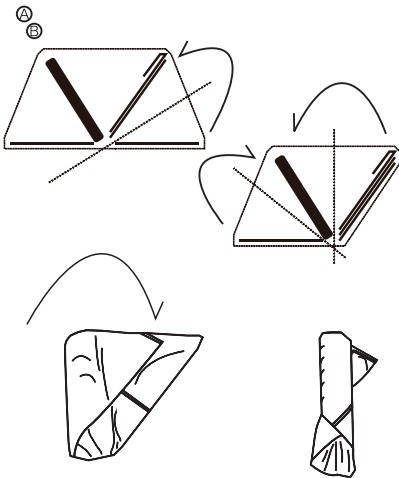


5. ジョイント部を立てたまま、本体四隅からポールを折り曲げます。ポールのヒンジにはロック機構があります。伸ばすように少し引っ張るとロックが外れます。

※ジョイント部を立てずに倒した状態で、ポールを折り曲げると、ポールのヒンジがよじれ、破損の原因となります。



6. ジョイント部を奥のポール①に重ねるように倒します。次に図のようにポール②をポール①に重ねて折りたたみます。ジョイントを倒するときなどグランドシートが引っ掛かったり突っ張ったりする時がありますが、無理に折り曲げず、グランドシートを少し持ち上げるようにすると、引っ掛かりがとれます。



7. 点線部分で谷折にし、ポールを束ねます。このとき、左右のポールは中央のジョイント部に重ねずに、両脇に平行に並べます。

8. 左角を右側に折り、ジョイントを中心に左から右に丸めます。折りたたんだフライシートを本体の内側にはさみ、キャリングバッグに収めます。